

# 災害からの復旧・復興

## 平成29年7月豪雨からの復旧・復興

### 九州北部緊急治水対策プロジェクト

平成29年7月九州北部豪雨で甚大な被害を受けた河川において、災害の再発防止・軽減を目的に、河川・砂防事業が連携し、概ね5年間で緊急的・集中的に治水機能を強化します。

○事業内容：堤防整備、河道掘削、護岸整備、砂防堰堤



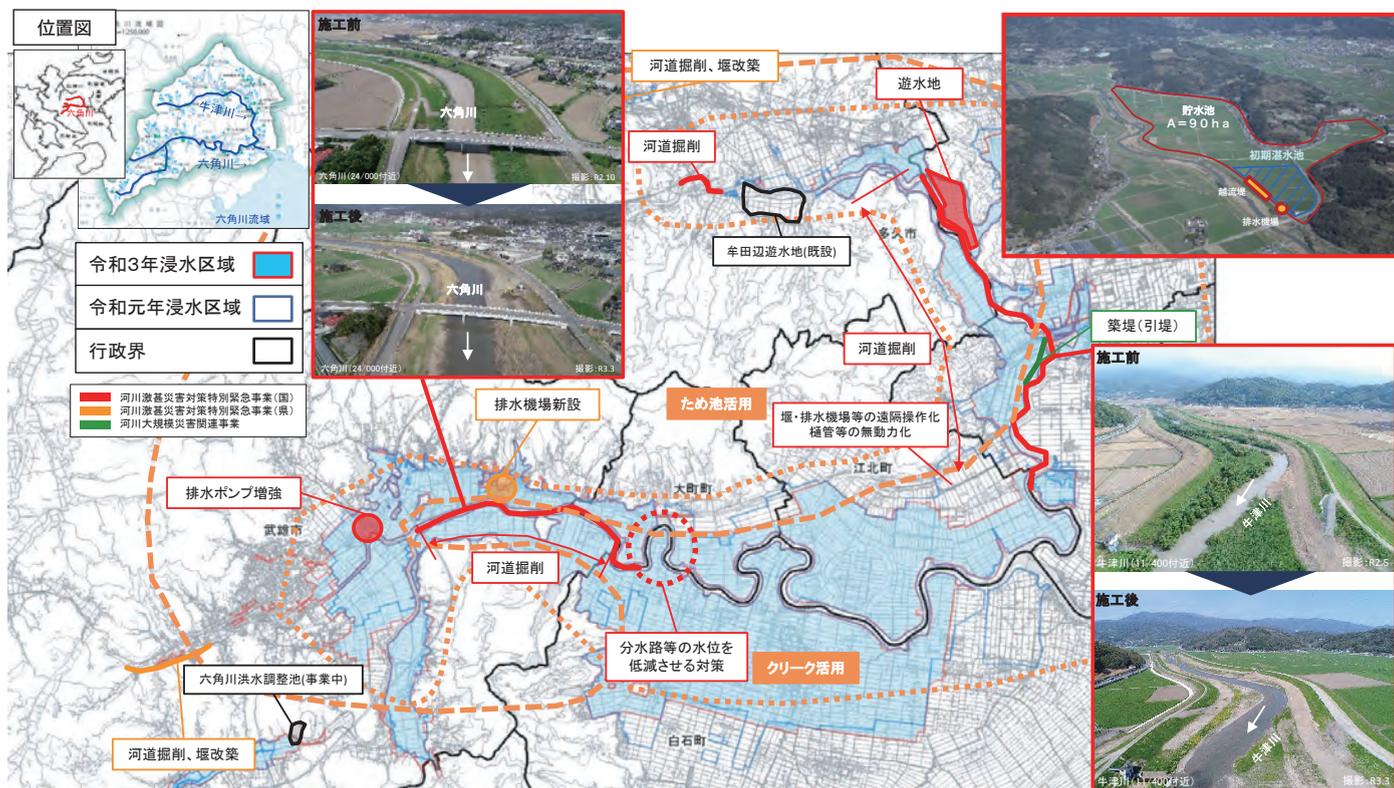
河川の改良復旧及び砂防堰堤の整備状況(赤谷川)

## 令和元年8月豪雨等からの復旧・復興

### 六角川水系緊急治水対策プロジェクト

令和元年8月及び令和3年8月の豪雨で甚大な被害が発生した六角川水系において、国、県、市町等が連携して治水対策に取り組みます。

○事業内容：築堤、河道掘削、遊水地整備、排水ポンプ増強



# 令和2年7月豪雨からの復旧・復興

## ○河川事業の取組み(球磨川水系緊急治水対策プロジェクト)

梅雨前線が停滞し、7月3日から8日にかけて、線状降水帯が九州で多数発生しました。球磨川では、大雨により氾濫が発生し、人吉市、球磨村、八代市坂本では記録的な浸水深となり多数の浸水被害が発生しました。

国、県、市町村等が連携し、球磨川の被災した箇所、河道掘削、堤防整備、輪中堤・宅地かさ上げ、遊水地等の整備をまちづくりと連携して推進します。



## ○道路事業の取組み

国道210号では豪雨による被災箇所は50箇所以上に及びました。特に赤岩地区では道路崩壊が発生しましたが、令和2年8月に片方交互通行が可能となりました。早期復旧に向け、24時間体制で工事を進めています。

### 【国道210号(大分県)での被災状況】



### 【赤岩地区の道路崩壊(日田市天瀬町)】



八代市から人吉市間の国道219号のほか県道等、流失した橋梁10橋を含む約100kmについて、国の権限代行により、災害復旧事業を進めています。

これまでに、全線に渡って緊急車両等の通行を確保するとともに、4橋の仮橋設置が完了し、国道219号の大野大橋～人吉市間を一般開放しています。流失した橋梁10橋については、「球磨川橋梁復旧技術検討会」を設置し、本復旧を進めています。

### 【球磨川沿線での被災状況】

### 【復旧状況】

